

## 令和5年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院工学系研究科・工学部	
氏 名	幾原 雄一	
職 名	教授	
本学在職期間	平成8年7月～令和6年3月	
所 属	総合研究機構	
専 門 分 野	結晶界面工学、先端透過電子顕微鏡法、粒界および界面、セラミック材料、格子欠陥、材料強度論など	
略 歴	<p>昭和58年3月 九州大学工学部卒業</p> <p>昭和63年3月 九州大学大学院総合理工学研究科博士課程修了（工学博士）</p> <p>昭和63年7月 財団法人ファインセラミックスセンター試験研究所 研究員</p> <p>平成3年7月 米国ケースウエスタンリザーブ大学材料科学科 客員助教授</p> <p>平成5年7月 財団法人ファインセラミックスセンター試験研究所構造解析部 統括部長代理</p> <p>平成8年7月 東京大学大学院工学研究科材料学専攻 助教授</p> <p>平成15年1月 東京大学大学院工学系研究科総合研究機構 教授</p> <p>平成17年4月 東京大学大学院工学系研究科総合研究機構 機構長</p> <p>平成19年4月 財団法人ファインセラミックスセンター・ナノ構造研究所 主管研究員（兼務）</p> <p>平成19年9月 東北大学原子分子材料科学高等研究機構 教授（兼務）</p> <p>平成24年9月 京都大学構造材料元素戦略拠点 教授（兼務） 現在に至る</p>	
研 究 内 容	<p>J. P. Buban, K. Matsunaga, J. Chen, N. Shibata, W. Y. Ching, T. Yamamoto, and Y. Ikuhara, "Grain boundary strengthening in alumina by rare earth impurities", <i>Science</i>, 311[5758] (2006): 212-215.</p> <p>Ikuhara, Yuichi. "Nanowire design by dislocation technology", <i>Progress in Materials Science</i>, 54 (2009):770-791.</p>	